

thinka

第15回日本獣医内科学アカデミー学術大会
アークレイ協賛セミナー&ブース出展のご案内

企業主催プログラム協賛

全身性炎症反応症候群と急性腎障害

2019年2月16日(土) 14:15~15:00
パシフィコ横浜 第1会場 (5F:501)

講師

大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 獣医外科学教室

教授 秋吉 秀保 先生

全身性炎症反応症候群(SIRS)とは様々な侵襲(細胞、組織を損傷する内因的および外因的の刺激)によって、惹起されるサイトカインを中心とした免疫-炎症反応による非特異的な全身の生体反応をあらわす臨床的概念である。SIRSを引き起こす侵襲は、感染だけではなく、外傷、手術、出血、熱傷、肺炎などが挙げられる。

現在、獣医療において、これらSIRSや敗血症と急性腎障害(AKI)についてコンセンサスのとれた定義やガイドラインは存在しない。重度の敗血症と腎障害について、これまで報告されている人医療におけるAKIの定義や分類、臨床研究や基礎研究での知見および獣医療での現状について紹介する。



※学術大会への参加は登録が必要です。

詳しくは、第15回日本獣医内科学アカデミー学術大会ホームページをご確認ください。

<https://www.jcvim.org/>

※当社Webサイト「動物の医療と健康を考える情報サイト」のお知らせページからも、学会ホームページへアクセスいただけます。



共催：一般社団法人 日本獣医内科学アカデミー (JCVIM) / アークレイ株式会社

アークレイブース

●アークレイの「thinka」シリーズ展示します！

発売以来大好評の動物専用血糖測定器、動物専用尿分析装置に加えて、フィラリア検査キット、スポットケムD-02など、アークレイの豊富な製品・サービスをご紹介します。

動物専用尿分析装置

動物用医療機器 尿化学分析装置

thinka RT-4010



UPC検査を
スクリーニングで！

イヌ、ネコのUPCを5段階表示

- 尿の希釈・濃縮に影響されずに尿蛋白スクリーニングが可能
- IRISのステージ分類にそった判定が可能

高い測定精度

- イヌ・ネコ専用の検量線

尿一般定性検査項目を同時測定

- 尿検査10項目（白血球はイヌのみ）
+演算項目（UPC）を試験紙で一度に測定

動物専用血糖測定器

動物用医療機器 グルコース分析装置

thinka BS-7110



簡単・正確・微量・早い

高い測定精度

- イヌ・ネコ専用の検量線
- ヘマトクリット補正機能付

使いやすい設計

- 手のひらサイズで使用場所を問わない
- 0.3μLの微量全血で測定可能
- 便利な試薬廃棄レバー付

thinka CHW

全血を滴下するだけのワンステップ検査。
繁忙期の効率化に貢献。

thinka FIV / FeLV

1つのカートリッジで2項目同時測定。ネコの
主要感染症を簡単に即時検査。

文献検索サービス

学術誌・商業誌を横断的に検索できるサービスです。
効率的な検索・情報収集にお役立てください。

ブースで体験いただけます。

※ご利用開始時には、会員登録（無料）が必要です。



動物の医療と健康を考える情報サイト

人と動物の“かけはし”を目指して

動物の糖尿病に関する情報をはじめ、
動物医療に役立つコンテンツを提供します。



診療に役立つ情報やツール
など発信中。

アクセスはこちら：
<https://arkraythinkanimal.com>



arkray